※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	実用書	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	くらしのペン習字（教育図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な筆記用具（ボールペン・筆ペン等）の特徴を生かし、文字を整えて美しく書く方法を学びましょう。
・漢字(楷書・行書)、平仮名を学び、漢字仮名交じりの書で感興や意図に応じた創造的な表現ができることをめざします。
・実用的な書の理論を学習し、実技練習を行うことにより、文化や伝統を知り、生涯にわたって実用の場面で活用できるようにしましょう。

2　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、書に対する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の多様な文字や書、書の伝統と文化と深く関わる資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(１)整った美しさの書の表現や実用的な書式について理解するとともに、書の伝統に基づき、生涯にわたって活用できる技能を身に付けるようにする。
(２)書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりすることができるようにする。
(３)主体的に書の諸活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、書の伝統と文化を尊重し、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・整った美しさの書の表現や実用的な書式について理解する。 ・書の伝統に基づき、生涯にわたって活用できる技能を身に付け、表している。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて個性豊かに表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	漢字・平仮名の整え方	・ボールペンを使って漢字(楷書)と楷書に調和する平仮名を整えて美しく書く方法を理解する。 ・漢字と平仮名を調和させ、与えられた空間に体裁良く工夫をしながら表現する。(名言を作品にする)	a:整った美しさの書の表現について理解している。 a:実技練習を繰り返し、生涯にわたって活用できる技能を身に付けている。 b:書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて、個性豊かに表現を工夫している。 b:創造した作品の、書の良さや美しさを味わい捉えたりしている。 C:主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。	作品	プリント	振り返りプリント 観察
2学期	長文を書く	・漢字と平仮名を調和させ、与えられた空間に体裁良く長文を書く方法を理解する。 ・漢字と平仮名を調和させ、与えられた空間に体裁良く工夫をしながら表現する。(コンクール作品の制作)	a:整った美しさの書の表現について理解している。 a:実技練習を繰り返し、生涯にわたって活用できる技能を身に付けている。 b:書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて、個性豊かに表現を工夫している。 b:創造した作品の、書の良さや美しさを味わい捉えたりしている。 C:主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。	作品	プリント	振り返りプリント 観察
	様々な書式(金封・年賀状)	・金封・年賀状の実用的な書式を理解する。 ・筆ペンを使って漢字(楷書)と楷書に調和する平仮名を整えて美しく書く工夫をしながら表現する。	a:　整った美しさの書の表現や実用的な書式について理解している。 a:実技練習を繰り返し、生涯にわたって活用できる技能を身に付けている。 b:書のよさや美しさを感受し、書の伝統を踏まえ、書体の特色を生かした表現を工夫している。 b:創造した作品の書の良さや美しさを味わい捉えたりしている。	作品	プリント	振り返りプリント 観察

※令和４年度以降入学生用

			C:主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。			
3学期	感謝の手紙を書く	・手紙の実用的な書式を理解する。 ・ボールペンを使って漢字(楷書)と楷書に調和する平仮名を整えて美しく書く工夫をしながら表現する。	a:整った美しさの書の表現や実用的な書式について理解している。 a:実技練習を繰り返し、生涯にわたって活用できる技能を身に付けている。 b:書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて、個性豊かに表現を工夫している。 b:創造した作品の、書の良さや美しさを味わい捉えたりしている。 C:主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に深く取り組もうとしている。	作品	プリント	振り返りプリント 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度